

【本校の教育目標】 賢く、優しく、たくましく、地域と共に未来を創造する生徒の育成



由布市立庄内中学校  
学校通信 第5号  
2020/8/21 発行  
文責 首藤 茂

## 1学期終業式

8月7日（金）に終業式が行われました。今年度は、6月から学校生活が始まるという異例のスタートとなりました。大きな行事が中止や延期となりましたが、生徒会の専門委員会活動等の取組をしっかりと行い、学校生活を充実したものにすることができました。

### 式辞の要旨・・・「小さな成長を喜ぼう」

努力したけれども、その結果が期待していたほど出なくて、落ち込むということがある。期待していたほどの結果は出なかったかもしれないが、その成果は、「ゼロ」ではないはず。がんばった分、どこかできるようになったことや、うまくできたところはあるはず。そのわずかでもよくなっているところに目を向け、がんばってきた自分を褒めるように心がけることが大切！

## 3年生が大活躍！！ 市総体（由布市中学校総合体育大会）

8月8日、9日に市総体が開催されました。今年度はコロナ対策のため県総体が中止となり、市総体が3年生にとって最後の公式試合となりました。猛暑の中での大会となりましたが、選手は集中力を切らすことなく、最後まで全力プレーを続けました。3年生は、この試合で引退となりましたが、これまで部活動で培った集中力や忍耐力を、今後の受験勉強に活かしてほしいと思います。また、1・2年生は、3年生の意志を受け継ぎ、新チームづくりをしてほしいと思います。

## 2学期始業式（8月17日）

### 式辞の要旨

10月後半に体育大会と文化発表会がある。行事は、個人や集団が大きく成長する機会となる。主体的に行事に関り自分自身を成長させてほしい。また、友だちががんばっているところにも目を向け、お互いのよいところを認め合ってほしい。

授業にも積極的に取り組み、学習内容を理解し、実力を付けてほしい。定着する効果的な方法の一つは、友だちとの対話活動。友だちと意見を交流することで自分の理解を深めることができる。対話活動を充実させ、理解を深めてほしい。

